



# 西淡町合併史

## 西淡町発足 (二) 新庁舎建設

西淡町発足に伴う最大の課題は、役場新庁舎をどこに建設するかということであった。それは、全町民とともに湊と松帆の住民は強い関心をもっていった。

昭和三十三年度の議会で昭和三十四年度に着工することを議決した。これは町当局に対する要望であり督促であった。

### 新庁舎建設の前提条件

- ① 湊支所で開かれた昭和三十四年度末の定例議会で、川口町長は、新庁舎建設のために次の三つの事を解決しておかねばならないとし、翌三十五年度に着工したいと表明した。それは、
- ② 新庁舎の位置を決定すること。
- ③ 建設財源として旧湊町の財産であった港湾に近い町有地を売却すること。
- ④ 財源として起債許可をすること。

### 難航した議会の論議

昭和三十五年四月六日より五月二十六日までの間に全員協議会が六回も開かれた。これは記録がないので内容はわからないが、新庁舎の位置を①御原橋の南詰にといい意見と、②北詰の叶堂という二案に集約されてきたと推察できる。

次に、第二十六回定例議事が昭和三十五年六月二十六日から九月五日まで、四か月にまたがる異例の長期の議会が開かれた。これは庁舎位置に関係した発言、議員間の激しいやり取りが延々と続き、会期を延長したからであった。町当局は、御原橋南詰付近ということを正式表明しないで、事前に、松帆の部落長(区長)会の了解をとりたいという姿勢であった。また、県の町村合併調整委員会の事務局長で日地方課長と連絡をとっていたと推察できる。

### 県に調整を一任

昭和三十五年十二月八日から同月二十四日まで第二十八回定例議会で中立的な議員の動議で県の地方課長に調整を白紙一任する提案が出され、賛成十六票、不賛成六票で可決された。

県の幹旋案は御原橋南詰と県道湊・福良線の孫太橋との中間付近であることが公表された。町長は小字名

### 新庁舎の建設

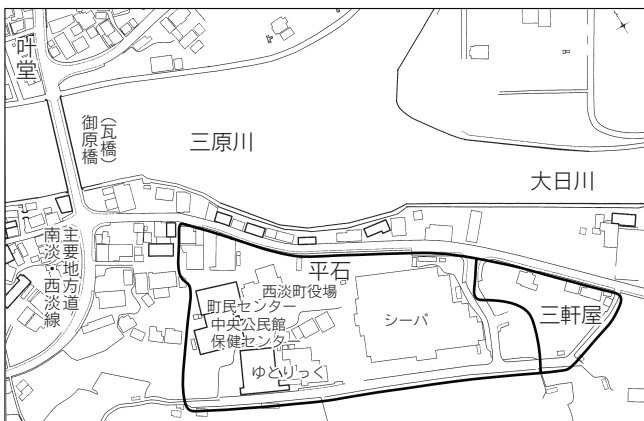
三か年にわたる論議の結果、新庁舎の位置が決定した後は、すべてが着々と進んだ。起債は六百万円、翌年二百万円、借入先は簡易保険局、年利率六分三厘、二十五年以内償還。

平石の用地(田)も六人の地権者から買収、湊の町有地の払下げも済み、昭和三十六年六月、庁舎建設工事請負契約が緑町倭文の上田組と金額一、七二〇万円で締結された。なお、用地は低地で七十

五坪嵩上げされると説明されていた。その翌月(七月)町長選挙が行われ第二代町長に山福吉郎(松帆)が当選就任した。新庁舎は昭和三十七年一月に完成した。

(菊川兼男)

平石・三軒屋の概略図



※地図は平成14年3月現在

### せいだん文芸欄

## つれづれ抄

西淡ごしき番傘川柳会

世の流転大きな時差を抱いて  
老い 雨堤しずゑ

老境へ己母の暮しが道しるべ  
雨堤れい子

君が代に直立不動見られない  
天羽 昭二

見るたびにシワをふやした千  
大根 喜田 弘子

易断の星はまつ白元気づく  
倉本つらら

三猿の慎しみをさく登の月  
田中由美子

早起きの鉄に朝日がにこにこ  
仲田八重子

壇上に八十路を越えた声の艶  
原 恵美子

冬枯も私も老いて行く美学  
福岡よね子

年金の裾分け孫へとんで行く  
山下 克己

## 平成16年成人式典 新成人ら共に祝い合う

20歳の門出と大人への仲間入りを祝う「成人の日」の式典が1月11日、中央公民館で開催。新成人146人が参加し、成人を祝い合いました。

式典では、たくさんの方々が来賓に訪れ新成人を祝福。また、成人を代表して堀一也さん、喜田友理さん、谷池真奈美さんが新成人の心意気などを主張しました。（集合写真は8・9ページです）



▲思い出話に花が咲く新成人

## 松帆保育園児、どんぐりの里を訪問 おじさん メリークリスマス おばあさん

12月24日、松帆保育園児59人がどんぐりの里を訪問し、同施設に入所・利用されている老人の方々とクリスマス会を楽しみました。

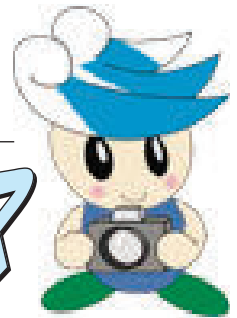
園児らは入所・利用者に「いつまでも元気でいてください」と声援を送り、練習してきた唱歌と手話歌をプレゼント。また、それに応えるように入所・利用者からハンドベルを使った演奏と合唱が送られました。



▲入所者らに手話歌をプレゼントする園児ら

## せい太くんの

## フォトピックス



みなさんからの楽しい話題をお待ちしています。  
役場企画政策課（☎36-3311内線293）

## 地域を守る消防団員 初出式で決意を新たに！



▲気持ちを新たにすする団員ら

三原郡4町の消防団初出式が1月4日、緑町町民グラウンドで開催。71分団約1,050人が参加し、地域の防火防災を誓い合いました。

式典は消防団員による分列行進で始まり、幹部・新人団員の辞令交付、また消防団活動に功労のあった方々の表彰式などが行われました。

なお、平成16・17年の西淡町消防団員役員は次のとおりです。

### 平成16・17年西淡町消防団役員 〈敬称略〉

地区名	団長	副団長	
本部	泰地 昭男	居内 幸廣	河野 佳史
松帆	高良 政次	小林 哲也	沖 英幸
湊	前川 健作	棚田 佳典	山口 弘二
津井	山口 和重	登 博之	川尻 和彦
阿那賀	木場 正和	馬部 洋一	坂口 勉
伊加利	川上 洋介	森本 祐一	馬野 徹
志知	森 重文	富岡 伸二	中川 拓也

※平成17年については三原郡4町合併のため1月10日まで





## 淡路農林水産功労者表彰



### 助島猛夫さん（松帆）

昭和63年から13年間、三原郡酪農農業協同組合理事を務め、平成9年から11年まで同組合副組合長を歴任。また、町酪農振興会会長も務めるなど、地域の畜産業界の発展に貢献されました。

受賞おめでとうございます

## さんさんネット 中野主事 淡路たまねぎPR番組で全国優秀賞



中野尚美主事

さんさんネットの中野尚美主事の「歴史と伝統に育まれたこだわりの淡路島たまねぎ」の番組が自主放送番組コンクール農業生産部門で優秀賞に輝きました。

受賞した番組は平成14年1月から約1年2か月をかけて制作。たまねぎの歴史や栽培方法、また産地の抱える問題などを取り上げています。

中野主事は「受賞を励みに、制作技術の向上と地域活性の番組づくりを目指したい」と話していました。

なお、同番組はリクエストチャンネルの600番でご覧いただけます。

## 西淡町新春書き初め大会

恒例の西淡町新春書き初め大会が1月10日、中央公民館で開催され、小・中学生、高校生ら57名が参加。それぞれに与えられた課題を丁寧に書いていました。

各部特選の方は次のとおりです。〈敬称略〉

- 上田 光（洲本第三小1年）
- 中尾 麻結（松帆小2年）
- 坂本 綾（松帆小3年）
- 福田みな未（松帆小4年）
- 川井 知南（湊小5年）
- 前川 大輝（松帆小6年）
- 川井 結樹（御原中）
- 藤原 千富（一般）



▲丁寧に筆を進める参加者

## 西淡町新春囲碁大会

（一月四日・松帆活性化センター）

〈敬称略〉

- A級
  - 優勝 児玉 寿（緑町）
  - 二位 稲井 務（三原町）
  - 三位 別所講一（西淡町）
- B級
  - 優勝 柴田健吾（南淡町）
  - 二位 船本和男（三原町）
  - 三位 大石忠男（西淡町）
- C級
  - 優勝 森本公子（西淡町）
  - 二位 小西 望（三原町）
  - 三位 浅井憲一（三原町）

▼新春将棋大会



- 有段者の部
  - 優勝 坂本雅彦（南淡町）
  - 二位 蛇持勝博（洲本市）
  - 三位 山口実男（南淡町）
- 一般の部
  - 優勝 松本忠久（洲本市）
  - 二位 倉本正隆（西淡町）
  - 三位 岡田 猛（洲本市）
- 子どもの部
  - 優勝 前川大輝（西淡町）
  - 二位 馬部成基（西淡町）
  - 三位 三宅翔太（西淡町）

〈敬称略〉

▼新春囲碁大会



## 西淡町新春将棋大会

（一月十一日・松帆活性化センター）